

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	694	中山間地域等直接支払交付金事業	会計	01	一般会計
基本施策	42	持続的で個性的な農林業を实践する	款	06	農林業費
担当部課名	伊賀支所産業建設課		項	01	農業費
作成者氏名	高島 幸生	連絡先	目	03	農業振興費
		45-9119	細目	108	中山間直接支払交付金事業
			細々目	01	中山間直接支払交付金事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)					
	直接支払交付金事業の要件を満たす集落営農組織等	耕作条件の不利を直接的に補正することにより、農業用施設が適切に維持管理され耕作放棄地の発生を防止し農地としての機能が保たれる。					
本年度事業内容	・中山間地域等直接支払交付金の交付。 急傾斜農地21,000円/10a(要件によっては16,800円/10a) 緩傾斜農地8,000円/10a(要件によっては6,400円/10a)						
開始年度	平成	年度	終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等	伊賀市補助金等交付規則

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.3	0.3	0.3
	人件費合計(A)	2,160	2,160	2,160
②支出内訳(千円)	事業費(B)	20,151	21,215	21,215
	補助金	19,851	20,915	20,915
	その他	300	300	300
	合計(A+B)	22,311	23,375	23,375
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金	13,233	14,093	
	地方債			
	受益者負担			
一般財源	9,078	9,282	23,375	
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
協定締結集落数	集落	10	10	10			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
集落協定対象農地面積	事業目的が、生産条件の不利な農地における耕作放棄地の発生防止のため、協定対象農地における保全・活用を指標とする。	ha	137 目標 (0)	137	137
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

当初、平成12年度からの制度として5年間実施され、伊賀支所管内では9集落が事業に取組まれた。平成17年度より更に5年間の事業として伊賀支所管内では10集落が取り組みを行っている。現在、各集落に対して集落協定の履行について指導を強め、協定が履行されない集落の発生を防止している。

評価	必要性	4	事業に取組むにあたっては、集落協定を締結し協定参加者の総意に基づき耕作放棄地の発生予防、農業用施設の維持管理を行なうことにより、農地の持つ多面的機能の維持、増進のため引き続き実施する考えです。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	4		